



介助犬 知って

JA夢みなみと
共済連福島

【福島・夢みなみ】JA夢みなみとJA共済連福島は10日、須賀川市の大東小学校で介助犬のデモンストレーションイベント「ガンバレ！介助犬！はたらくワンワンラン

介助犬とデモンストレーションを行う児童
(福島県須賀川市で)

ド」を開いた。同校の3年生と4年生の51人が参加した。絵本の読み聞かせやデモンストレーションを通じて、障害者の自具の役割を果たす介助犬について広く理解してもらう目的で開催された。イベントでは、社会福

祉法人日本介助犬協会職員が、絵本の読み聞かせやクイズ、DVD視聴を行い、介助犬の概要について説明。その後、実際にPR犬の「ファンタ」が冷蔵庫を開けて飲料を持ってくる動作や携帯電話を探る動作、脱衣の補助などの介助犬の仕事を

披露した。児童代表の2人がデモンストレーションに参加し、それぞれ車いすに乗り、落とした鍵を取ってくるよう指示を出して介助犬に拾ってもらった体験も行い、周りの児童からは大きな拍手と歓声が上がっていた。